

**日程第9 議案第1号 平成27年度橋本市
一般会計補正予算（第2号）に
ついて**

○議長（中本正人君）日程第9 議案第1号
平成27年度橋本市一般会計補正予算（第2号）
について を議題といたします。

これより質疑を行います。便宜、補正予算
説明書により、歳出から款別に行います。補
正予算説明書の平成27年度一般会計補正予算
（第2号）の8ページをお開きください。

まず、2款総務費、8ページから11ページ
まで、質疑ありませんか。

8番 阪本君。

○8番（阪本久代君）9ページの、電算管理
運営に要する経費の委託料ですが、この社会
保障・税番号制度システム整備委託料という
ことで862万円、そのほかあります。この間、
年金機構の流出の問題もありましたし、どこ
に委託されるんでしょうか。また、これはマイ
ナンバーのことだと思うんですけど、セキュ
リティーといいますか、その辺はどうなっ
てますでしょうか。

○議長（中本正人君）企画経営室長。

○企画経営室長（上田力也君）委託先につ
いてのご質問でございますが、先ほどの、マイ
ナンバーといいますか、セキュリティの関係と、
この業務委託料とは若干違うんですけども、
この業務につきましては、今現在クラウドの
契約業者である富士通へ委託することとし
ているところでございます。

○議長（中本正人君）ほかにありませんか。

8番 阪本君。

○8番（阪本久代君）委託先とは関係ないか
もしれませんが、すごくこのセキュリテ

ィーの問題というのは大きいと思うので、マ
イナンバー、今年また何か一人ひとりに配布
もされますし、どこか外にもれることがない
のかということも含めて、セキュリティー面
では大丈夫なのかということもお願いいたし
ます。

○議長（中本正人君）企画経営室長。

○企画経営室長（上田力也君）せんだって年
金問題の情報漏えいということで、国内では
相当いろいろ混乱を招いているところでござ
います。

セキュリティにつきましては、その対策
につきましては、現在、本市でも今度7月の
17日から、いわゆる個人番号の仮付番が始ま
るわけなんですけども、これに備えまして、
そして、せんだっての年金機構からの個人情
報の漏えいというのも踏まえまして、今現在
は、この橋本市の情報セキュリティポリシ
ーというのがあるんですけども、このポリシ
ーに加えまして、最大レベルのセキュリテ
ィーの運用を、今、各職員に指示をしている
ところでございます。

それに合わせて、この標的型攻撃メールと
言われるものに対する対策を、少し物理的
にあっていこうというようなことで、それも7
月の15日をめどに、現在対策を講じている
ところでございます。

以上です。

○議長（中本正人君）ほかにありませんか。

20番 辻本君。

○20番（辻本 勉君）9ページの、自治会に
要する経費なんですけども、コミュニティ助成事
業で1,500万円。これは平野区の新築というこ
とで、説明にもあるんですけども、集会所新

築改修補助金、従来からの分なんですけど482万5,000円。これについて具体的に説明いただけますか。

○議長（中本正人君）総務部長。

○総務部長（吉本孝久君）コミュニティ助成金1,500万円につきましては、平野区公民館の建て替え総事業費2,949万7,000円、これに対して認められたもので、1,500万円を平野区のほうに交付します。歳入の予算は7ページに計上しております。

また、集会所新築改修補助金の中の、新築のほうになるんですけども、補助金交付要綱では、建築費の3分の1の90%補助で補助限度額が450万円ということで、平野区公民館の建て替え総事業費2,949万7,000円から1,500万円を引きまして、残り1,449万7,000円の3分の1の90%である434万9,000円を計上しております。

○議長（中本正人君）20番 辻本君。

○20番（辻本 勉君）ということは、これはどちらも平野区ということによろしいんですね。先ほど、今、総務部長言われたんですけど、公民館と言われたんですけど、集会所ですね。平野区集会所ですね。

○総務部長（吉本孝久君）はい。

○20番（辻本 勉君）公民館じゃないですね。答弁、たしか公民館と言われましたので。新しく平野に公民館できたんかなと思いましたんで、ちょっとそれだけ。ありがとうございます。

○議長（中本正人君）ほかにありませんか。

13番 樽井君。

○13番（樽井豪男君）同じく9ページの、市税徴収に要する経費の中で、公有財産購入費、これはどういうものなのか、ちょっと教えてください。

○議長（中本正人君）総務部長。

○総務部長（吉本孝久君）公有財産購入費140

万円につきましては、滞納整理システムのライセンス数を増やすための補正でございます。現在、ライセンス数が10ライセンスとなっております。10ライセンスでは問い合わせに時間がかかっておりまして、あと2ライセンス増やすことで、問い合わせに迅速に対応するためのものがございます。

この滞納整理システムの概要について若干触れますと、延滞金の計算、催告書、差押調書等が出力できます。また、時効の管理、不能欠損処理、交渉内容の記録もできますし、さらに必要に応じたデータ抽出ができるようになっております。

以上です。

○議長（中本正人君）ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中本正人君）ないようですので、次に、3款民生費、4款衛生費、10ページから15ページまで、質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中本正人君）ないようですので、次に、6款農林水産業費、7款商工費、14ページから17ページまで、質疑ありませんか。

8番 阪本君。

○8番（阪本久代君）15ページです。今の質問と同じようなものなんですけど、農業総務に要する経費のところにも権利購入費が20万円ありまして、多面的機能支払交付金事業に要する経費にも権利購入費47万円とあるんですけども、これについての説明をお願いします。

○議長（中本正人君）経済部長。

○経済部長（笠原英治君）農業総務に要する経費のうちの需用費と備品購入費は同じ事業でございます。まず、この部分につきましては、伊都振興局の政策コンペで唯一知事採択された、地域ぐるみでため池防災訓練を行うサポーター制度事業を実施することになりま

した。農業者と地域住民、行政が協働して、ため池の維持管理や防災訓練を行い、この訓練を行うためにエンジンポンプであったり、サイフォンであったり、草刈り機、こういったものを購入する費用が備品購入費として上げております。需用費としては、土のうの袋、こういったものであったり、草刈り鎌、こういったものを需用費の消耗品として上げております。

それと別に、公有財産購入費につきましては、農林整備課の職員、人事異動によって1人追加されたわけなんですけど、図面ソフト、CADソフトのライセンスを購入するにあたり、追加費用として20万円上げております。

以上でございます。

○議長（中本正人君）8番 阪本君。

○8番（阪本久代君）答弁もれ。すいません。もう一つ下の。47の。

○議長（中本正人君）経済部長。

○経済部長（笠原英治君）失礼しました。

多面的機能支払交付金事業に要する経費につきましては、これも既に実施している多面的機能支払交付金事業について、農地確認事務等を行うためのシステムが必要になってまいりました。これは国費100%で補助金をいただけるんですが、和歌山県のみドリシステムのソフトを既に持っているんですが、このソフトでは基本的な作業しかできません。今、私と必要なのは、耕作地の傾斜角をきっちりかかる、図面化できる、そういったソフトが必要になってきますので、このシステムをアップグレードするために、この国費を付けて購入させていただく予定にしております。

この多面的機能支払交付金事業というのは平成19年度から実施されておまして、農地、水、環境の良好な保全と、その質の向上を図る新しい対策として、将来にわたって農業、農村の基盤を支え、環境の向上を図っていく

ための国の支援事業であります。現在、3地区、恋野農地保全グループ、赤塚農地保全グループ、倉谷池周辺地域資源保全グループ、この3グループが応募して採択されておる状況でございます。

○議長（中本正人君）ほかにありませんか。

11番 田中君。

○11番（田中博晃君）15ページ、紀望の里の250万円なんですけれども、これも滑り台の費用だと思うんですけども、この工事の時期なんですけど、今年、紀望の里自体の改修工事が入ってくるかと思えます。そこで、タイミング的に同じ時期に合わせてするのか、また、地域の今も農産物とかつくってる方もいらっしゃるの、地域ときっちりすり合わせて、その時期を決めるのかというのが一点と、もう一つが、河南エリア魅力アップの334万円についてなんですけども、これは、たしか3年で500万円の補助金だったかと思えます。それで、これに伴って、市がさらに支出しなければならないものであるとかがあれば、あわせて教えていただきたいです。

○議長（中本正人君）経済部長。

○経済部長（笠原英治君）まず、エコパーク紀望の里の管理運営に要する経費のうちのコミュニティ助成事業補助金なんですけど、これについては、いわゆるコミュニティ助成事業補助金250万円をいただきまして、エコパーク紀望の里の南側のコミュニティスペースを有効活用するために、滑り台を設置してまいります。これは地区の要望によってそれを採択していただいた、そういう事業でございます。

この施工時期なんですけど、今年度当初予算で改修事業ということで可決いただいております。わけなんですけど、本来、私どもとしては、この夏過ぎぐらいから改修にかかりたいというふうに考えておったんですけど、地元で農産物の販売をしております、この耕作の生産調

整をしたいというふうな、そういった申し出も実は地元からございます。そういう中で、当然地元と協議しながら、施工時期については決定していきたいと思っておりますが、それに合わせて、この滑り台の工事についても行いたいと思っておりますので、当然地元と調整しながら進めてまいります。

まず、これが一点と、それとはしもと河南エリア魅力アップ推進協議会の事業なのですが、これについては、当初予算で今年度全体事業の421万円のうち、市の負担額を既に45万円計上しておったんですが、県のほうから334万円いただける補助金について、直接事業者にお支払いするという、そういう確認ができておったわけなんですけど、県のほうから、市を経由して事業者のほうに支出していただきたいという、そういう申し出があった関係で、この334万円を一旦市に歳入しまして、事業者のほうに支出しようと思っております。全体事業費の中で市が支払う額というのは、あくまでも45万円。変わりございません。

以上です。

○議長（中本正人君）ほかにありませんか。

14番 岡君。

○14番（岡 弘悟君）同じところで、ちょっと理解できないというか、わからないので教えていただきたいんです。申しわけない。ちょっと勉強不足で申しわけないんですけど。

コミュニティ助成というのは、団体とか各区がもらえる、もらえるというか申請してもらえらるやつなので、僕も昔ちょっと携わったことあるので内容自体は知っておるんですけども、これは、コミュニティ助成をいただいたのは、区でいただいたんですかね。

ちょっと僕、わからないんですけど、エコパーク紀望の里は、たしか指定管理ではなくて、管理委託かな、してるんかな。で、管理委託しているのは、あれは下中区になるのか、

どこになるんですかね。それ、管理委託しているところが申請を出して、いただいた補助金なんですかね。それとも、ほかの区から要望があって、いただいたところになるんですかね。管理委託しているところの区から上げて、その場所につくった。あれ、市の土地かなんかやったんですかね。

その辺の兼ね合いというのかな、市の土地に建てるのに、コミュニティ助成でやって、ちょっと僕、理解できないのは、例えば、僕、近くに杉村公園という公園があるんですけど、じゃあ御幸辻区から杉村公園に何々つくりたいからコミュニティ助成というほうがいいのか、補助金いただけるんやからそれはそれでええんですけど、簡単に言えば、普通やったら市のほうに言うていくことやと思うんですわ。杉村公園に例えば新しい遊具つくってほしいよというたら、市のほうに要望上げていくんやけども、こういったやり方というか、手法もあるということなんですかね。その辺、ちょっと僕、理解できないので教えてください。

○議長（中本正人君）経済部長。

○経済部長（笠原英治君）ただ今のおただしですが、もともと、このエコパーク紀望の里の南側に大きな芝生広場があったんですが、なかなか活用できていないような状況で、既に温浴施設のほうにはお客さんがたくさんおられるんですが、これをできるだけ芝生広場のほうに分散して、時間ラグをとりながらお風呂に入ってもらえる方法が、この施設利用に関してもいいんじゃないかという地元要望の中で、市がいろんな遊具を設置してもらいたいという、まず要望がありました。

財政的な負担も考えて、なかなか今の時点で市がやっていくというのは難しいということで、一旦お断りさせていただいておったんですが、地元のほうから、約3年前から、滑

り台1台、あの場所をお借りして付けたいんやという、そういう要望がございまして、その要望はあくまでも地区、下中区の要望として私どもは取り扱いさせていただきました。

ただ、その場所につきましては、議員ご指摘のように市の土地ですので、無償で貸与させていただいて、その場所を利用させていただく。あくまでも滑り台は地域の物。これは紀望の里の管理自体も下中区が行っておりますので、そういった管理者が設置して、管理者の所有の中でこれらを運営していただくということになってこようかと思っております。

手法として、採択していただけたということですので、十分県のほうも理解いただけておると私どもは思っております。

○議長（中本正人君）ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中本正人君）ないようですので、次に、8款土木費、9款消防費、16ページから19ページまで、質疑ありませんか。

10番 森下君。

○10番（森下伸吾君）17ページの2608の中の19ですね。耐震ベッド・耐震シェルター設置補助金というのが、もう少し内容的に詳しく、もし設置する場所決まっておれば、教えていただければと思います。

○議長（中本正人君）建設部長。

○建設部長（塙阪 隆君）お答えします。

これにつきましては、和歌山県の住宅耐震化促進事業におきまして、新たな補助メニューとして追加されたものでございます。

耐震ベッド・耐震シェルターですけれども、これにつきましては、居住室内に鉄骨、それから木造の骨組み及びパネルでシェルター空間等を確保して、地震時に建物が倒壊しても安全を確保する装置ということでございます。

ということで、県のほうから新たなメニューとして出てまいりましたので、それに伴い

まして補正をしていただいて、今後、8月の広報で募集を行いまして、進めていきたいというふうに考えております。

○議長（中本正人君）10番 森下君。

○10番（森下伸吾君）ということは、これから募集して、募集で要項に合えば、それは設置してくれるということによろしいでしょうか。

○議長（中本正人君）建設部長。

○建設部長（塙阪 隆君）お尋ねのとおりでございまして、一応、採択基準というのはございますので、募集をしていただいて、その中でその要項に合いましたら採用していくということになるんですけども、募集者の方が多い場合については、抽選という形で進めたいと思っております。

○議長（中本正人君）ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中本正人君）ないようですので、次に、10款教育費、18ページから19ページまで質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中本正人君）ないようですので、歳出を終わります。

引き続き、歳入に入ります。

4ページをお開きください。

歳入全般について行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中本正人君）ないようですので、歳入を終わります。

それでは、歳入歳出全般について行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中本正人君）質疑がないようですので、これをもって質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただ今議題となっております議案第1号については、委員会の付託

を省略したいと思えます。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中本正人君)ご異議なしと認めます。

よって、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。

討論する方ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中本正人君)討論がないようですので、討論を終結いたします。

これより議案第1号 平成27年度橋本市一般会計補正予算(第2号)について 採決いたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中本正人君)ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第10 議案第2号 平成27年度橋本市 介護保険特別会計補正予算(第 1号)について

○議長(中本正人君)日程第10 議案第2号 平成27年度橋本市介護保険特別会計補正予算(第1号)について を議題といたします。

これより質疑を行います。全般について行います。

質疑ありませんか。

8番 阪本君。

○8番(阪本久代君)7ページの、介護予防ケアマネジメント事業に要する経費の賃金のところで、基盤整備等準備に要する人件費ということなんですけれども、何人で、何月から何月分なのか。また、採用にあたっては、何らかの資格を持っている人というか、そういう条件があるのかどうかお尋ねします。

○議長(中本正人君)健康福祉部長。

○健康福祉部長(石橋章弘君)内訳でございますけれども、嘱託職員が1名と2名の主任介護支援専門員。これは手当部分でございますけれども、この2名分でございます。

ここの趣旨が、一般質問等々でいろいろおただしをいただいております、今後取り組んでいく介護予防日常生活支援総合事業、これの実施に向けての基盤整備等々を行っていく。具体的に申し上げます、今の、いわゆる介護事業者へのヒアリングであるとか、あるいは、新しい事業への参加意向の聞き取りであるとか、あるいは調整とか等々の処理が必要になってくるということで、その部分については、特に資格等は要求というか、資格等は規定しておりません。

以上でございます。

○議長(中本正人君)8番 阪本君。

○8番(阪本久代君)答弁もれになるんですけども、そうしましたら、これは嘱託職員1名は聞こえたんです。その次の2名というのがちょっとよくわからなかったの、もう一度お願いしたいのと、1年分ということでしょうか。

○議長(中本正人君)健康福祉部長。

○健康福祉部長(石橋章弘君)1年分ということで、嘱託職員は1年分。それと、この主任介護支援専門員手当、これは主任ケアマネでございます。主任ケアマネが新たに2名ということでございますので、この方々については、11カ月分の月額5,000円の手当をここに組み込んでございます。

○議長(中本正人君)ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中本正人君)ないので、これをもって質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただ今議題となっております議案第2号については、委員会の付託

を省略したいと思えます。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中本正人君)ご異議なしと認めます。よって、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。

討論する方ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中本正人君)討論がないようですので、討論を終結いたします。

これより議案第2号 平成27年度橋本市介護保険特別会計補正予算(第1号)についてを採決いたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(中本正人君)ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第11 議案第3号 平成27年度橋本市 病院事業会計補正予算(第1号) について

○議長(中本正人君)日程第11 議案第3号 平成27年度橋本市病院事業会計補正予算(第1号)について を議題といたします。

これより質疑を行います。全般について行います。

質疑ありませんか。

18番 土井君。

○18番(土井裕美子君)説明書のほうの5ページ、6ページになりますが、委託料ですね。支出のほうの委託料、18番の委託料の補正額が、これは説明書のほうでは病院スタッフ業務、それから人事評価制度構築及び導入の支援と麻酔医の委託料として5,716万9,000円。それと手数料が、こちらのほうには1,015万

6,000円になってますが、事前にいただいているほうでは、医師・看護師の紹介手数料として1,271万3,000円という報告があったのですが、この辺の違いと、医師・看護師は慢性的に不足をしているということでございまして、紹介手数料も上げていただいて、また増員を凶っていただくということですが、この辺のところの、どこに委託をして、何名ぐらいを雇うのでこの予算が付いているのかという、少し詳しいご説明をお願いしたいと思います。

○議長(中本正人君)病院事務局長。

○病院事務局長(豊岡 宏君)手数料がちょっと違っているという、それはすいません、調べてもう一回報告するようにします。

最初に委託料のほうについて説明します。

橋本市民病院は、ご存じのとおり昨年の4月から経営改革スタートしまして、おかげさまで1年目で1億2,000万円の黒字になりまして、その前の3億5,000万円の赤字に対して、経営改革1年間で4億7,000万円の経営改善をやりました。2年目に入った経営改革の、この年度では、その黒字を設備の老朽更新をやりながら、継続的な黒字をやっていくと。その体制の構築のために全力を挙げようと思っております。

そのためにいろいろと施策を講じてますけど、その一つが、基本的に数少ない医療スタッフで、より多くのサービスと質のいい医療サービスを提供できるように、スタッフがいろいろと抱えている雑務といいますか、附帯業務を極力委託会社に移管しようとしています。

その業務移管の第1号は、本年度予算で既に計上して4月からやらせていただいた薬局、それからオペ室の附帯業務の移管を既にやりました。非常に効果が上がってまして、スタッフはその分だけ本業に専念できるようになって、随分医療の質が上がったというふう

に聞いてます。これからもどんどんそういうことをやっていきたいと思ひまして、今回計上したのはその一環です。

内訳を申し上げます。

まず、電子カルテのマスター更新ですけど、これは1人です。これは、今回の一連の経営改革の中でいろいろと調べてまして、結構システム的に必ずしも完全でないということが出てきました。つまり、紙でやっているということがありまして、この電子の時代に紙はないだろうということで、つまり、なぜ紙でやると問題になるかという、いわゆる正確性が一部どうかという議論と、それから手間がかかるということになります。

したがって、電子カルテの基礎的な諸元であるマスターは、基本的には専門業者に委託してやっていただこうと。それが、最初の1名分の650万円の電子カルテマスター更新の作業になります。

あと、病院スタッフサポート業務といいますが、今、病院で一番大きな問題の一つが、やっぱり患者さまに対するサービス向上ということで、まず最初は、いろいろな上げていただいている患者さまからのクレームに対して、親切丁寧な対応をして、それを改善していくということをやまず心がけようと思ひています。

その一環として、患者の窓口につきましても、やはり専門的な、そういうことは習熟に達した人にまずやっていただいて、あと、それを受けた上で病院全体で対応しようという仕組みに切り替えようと思ひています。そのために、患者サポートの、いわゆるサービス向上の作業を委託会社に委託しようとしています。それが2名分です。それが1,300万円になります。

あとは、同じように病棟も非常に稼働率が上がっています。その稼働率が上がっているのを、定数制約のある看護師等で対応してい

ただくということになりますので、そのために、看護師、看護助手が抱えていらっしゃる雑務を、これもやっぱりいわゆる委託会社に移管しようとしています。それが約、今のところ予想は4名ということになっています。

あとは、これは定常的なものとは違うんですけど、ご存じのように、来年度から人事評価制度の導入が義務付けられています。そのための検討を始めるわけですけど、具体的には、それは経営コンサルのほうに教えていただくということがありまして、その人事評価の構築及びその支援に対しまして950万円を要請しています。

これが委託費で増えた内訳でございます。

それから、先ほど言われました委託先ですけど、電子カルテの更新は一連の経営改革の中で生じたものですし、苦情処理というか、病院スタッフのサポートにつきましても、病院サポートにつきましても、全てポルティに委託しようと思ひています。

というのは、これもやっぱり経営改革の中で明らかになってきたことですけど、やはり病院は、まず病院のスタッフは、少ない定数の中で仕事をやらなくちゃいけないと。そうすると、どうしても雑務が出てくると。それはどこかに移管しなくてはならないと。それを移管するとき、既存の委託の業者は、例えば、医事は医事しかできない。ビルメンテはビルメンテしかできないということで、何でも対応してくれる業者はありません。

そのときそのとき、いちいち行政にどうするとするのは大変なので、そういうことも全部含めてやってくれるところをどうしようかということで、一番最初は経営コンサルタントで入っていただいたポルティに、そういうことも含めてできるし、現に今やっていますので、そういうことも含めて経営企画、それから苦情処理、そういうことも全部含めてやっ

ていただくということで、これから、そういうふうにはっきりと既存の業者とわからないテリトリーにおける委託業務は、ポルティに委託しようと思っています。そのほうが低コストで、かつネットワークがよく対応できるという考えで進めようと思っています。

以上です。

○議長（中本正人君）暫時休憩します。

（午前10時12分 休憩）

（午前10時13分 再開）

○議長（中本正人君）再開します。

病院事務局長。

○病院事務局長（豊岡 宏君）すいません。失礼しました。

議員からの先ほどのご質問は、私どもから出ています経費の病院事業会計の中で、医師・看護師の紹介手数料等1,271万3,000円を云々と。この数字と、それから今回上げています私どもの1,015万6,000円の格差ということでしょうか。

それにつきましては、一応、こちらのほう、先ほど最初に出ていると言った1,271万3,000円は、その前に医師・看護師の紹介手数料等と入ってまして、この、等に相当するやつが、今回お出ししているやつの中の、今の委託料の前の、いわゆる研修費、それから旅費・交通費、それからあと保険料、これを足したものがその残りになります。これで計算が合うと思います。よろしいでしょうか。

○議長（中本正人君）18番 土井君。

○18番（土井裕美子君）わかりました。

それで、ここに計上されている委託料の手数料で、何名ぐらいを雇うおつもりで、今までの委託されているところと同じところに、また委託をされてこういう金額が出てきたのですかという、その説明を求めたいのです。

○議長（中本正人君）病院事務局長。

○病院事務局長（豊岡 宏君）それも先ほどお答えしたと思うんですけど、いずれにしても新規の仕事です。

手数料のほうは、そのうち940万円が、看護師の紹介の手数料11名分になります。それから、残りの75万円は、前に説明したことがあったと思うんですけど、実は、お医者さんがいない、例えば私どもで、どうしてもない腎臓透析医とか、それから、将来的に不足が予定されるような職種に対して、どうしても全国を探さなくてはいけないので、それを専門のスカウト業者に委託しています。その委託業者に対する手数料増が75万2,000円ということで、これは、まだ成功したら人が増えるということになっています。

看護師の紹介手数料は、実はいろいろな各社です。私は、前からずっと使っているのは数十社あります。それが一応成功報酬で払ってますので、いろいろなところだというふうに申し上げるしかないです。あとは、スカウト会社は日本全国に3社しかなくて、そのうち関西だけでやっているのはドクタエイジという会社なので、そちらにお願いしています。

○議長（中本正人君）ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中本正人君）ないようですので、これをもって質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただ今議題となっております議案第3号については、委員会の付託を省略いたしたいと思えます。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中本正人君）ご異議なしと認めます。

よって、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。

討論する方ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中本正人君）討論がないようですので、討論を終結いたします。

これより議案第3号 平成27年度橋本市病院事業会計補正予算（第1号）について を採決いたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中本正人君）ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。